

SPP

science partnership project

サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト

「生徒にホンモノを体験させたい！」
「『理科っておもしろい！』を実感させたい」
という先生方、が支援します！



大学・科学館
NPO 法人等

連携して
講座を実施



学校・教育委員会等

応募・採択された講座に対して、JST が経費を支援します。



<http://spp.jst.go.jp/>

詳しくは H.P.
を見てね♪



平成22年度の活動例

ロボットに生命を吹き込め！

～組み立てからプログラミング、活躍までを体験しよう～

実施機関：NPO 法人あきた子どもネット
連携先機関：秋田県立大学
秋田市内の小学校5校

どうすれば
うまく走るかな？



大学の研究にも
触れました

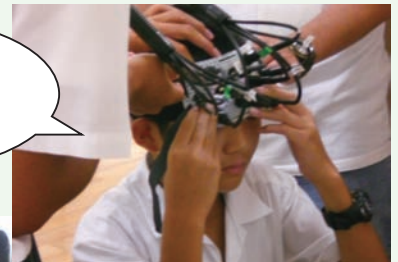
NPO法人あきた子どもネットが連携を仲介し、秋田県立大学の先生からロボットについて様々な指導を受けました。子ども達は、実際にロボットを組み立て、プログラミングで試行錯誤を繰り返すことで「ものづくり」に興味を持ち、工夫することの重要性を学ぶことができました。

頭の中で脳はどう活動している？

～脳の活動の様子を計測・分析～

実施機関：長崎県立佐世保北高等学校
連携先機関：長崎大学大学院
医歯薬総合研究科

さあ。脳の
活動を計測！



計測データを
分析中

長崎大学の先生から、脳科学の講義や計測実習等の指導を受け、最新の科学と触れました。生徒達は、愛情やコミュニケーション、生活習慣といった身近なテーマを扱うことで、受講前は難しいと感じていた研究の面白さを実感し、科学への関心を高めることができました。

体験的・問題解決的な学習活動を中心とした優れた講座に対して20万～200万円の経費を支援します。

受講対象者…小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校（第1～第3学年）の児童生徒

応募できる機関…上記学校、大学、科学館等

支援経費の例…講師への謝金、生徒の移動費、実験・実習のための消耗品費

詳しくはホームページをご覧ください。



<http://spp.jst.go.jp/>



独立行政法人
科学技術振興機構

理数学習支援部 連携学習担当 (SPP)

〒102-8666 東京都千代田区四番町5-3

サイエンスプラザビル E-mail : spp@jst.go.jp

TEL : 03-5214-7638 FAX : 03-5214-7488